

## 「みえ子ども森の学びサミット」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林整備センター津水源林整備事務所

津水源林整備事務所は、令和元年12月7日（土）に三重県立みえこどもの城（三重県松阪市）で開催された「みえ子ども森の学びサミット（主催：三重県）」に参加しました。

三重県では、みえ森と緑の県民税を活用した「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、森林環境教育や木育の推進に力を入れており、子どもたちが楽しみながら森林や林業、樹木、木材利用、自然環境について学べる催しを県内各地で行っています。当イベントにも全体で約1,300人の方に参加いただきました。

当事務所では、この催しに平成28年から毎年参加しており、今年で4回目の参加になります。今年もパネル展示などにより水源林の重要性をPRするとともに、松ぼっくりやどんぐりで工作を実施し木々と触れあう体験をしていただきました。工作は大変盛況で、親子一緒となって思いおもしろい飾り付けをし、楽しんでいる様子で、中には童心に帰って子どもよりも没頭している保護者の方もいらっしゃいました。工作が完成すると、整備センターの事業を紹介するリーフレットと三重県内を流れる清流宮川より採水されたミネラルウォーター「森の番人」を配布しました。

今後も、イベント参加を通じてより多くの方々に、水源林に対する理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。

### ☆ブース内の様子☆

